

義務教育における『地域格差』について

Q 「平成22年度埼玉県小・中学校学習状況調査(通称県テスト)」がさいたま市を除く県内の全公立小学校第5学年と中学校第2学年を対象に行われ、県ホームページ上で結果が発表された。八潮市の内容別正答率は小・中ともに、全て県平均以下。更に近隣市(草加・三郷・越谷・吉川)と比較しても、小学校は17項目の内13項目が、中学校は15項目の内14項目が、一番低いという結果であった。

A この結果の活用及び、他市町村との義務教育の地域格差を縮める指針を伺いたい。

2番 福野 未知留

A 重く受け止め、学力を向上させていく覚悟である。

実施する具体策は①各教員が危機感と責任を持ち、結果と向き合う。②原因分析を各校で十分に行うよう指導する。③個別成績表を配布し、保護者にも結果を周知、家庭学習の充実を図る。④指導課として学力向上に視点を当て、今まで以上に指導を強化する。⑤学力向上におけるこれまでの事業を見直すと同時に新規事業の検討を図る。

八潮市の条例等の整理・見直しについて

Q ①市の条例は三つの性質に分けられると思うがその数は。②市独自の政策に基づく条例の特徴は。③活用されていない条例があれば廃止を検討すべきではないか。④5市1町の合併構想を踏まえて水準を合わせることも必要ではないか。お考えをお伺いします。

A ①市の条例は現在192件、そのうち法律の規定に基づく条例は148件、法律の趣旨を踏まえた条例は6件、市独自の政策に基づく条例は38件でございます。②市独自の条例の特徴を挙げるとすれば、市民

22番 柳澤 功一

の要請にこたえ生活環境に密着したものに取り組んでいるのが特徴です。③活用されていない条例については、個々に検証し、整理・改善すべきものがあるれば対応していきたいと考えております。④5市1町の合併構想を踏まえた条例の整理については、埼玉県東南部都市連絡調整会議において合意形成をした上で取り組んでまいりたいと考えております。

産科の誘致について

Q 現在、市内には「産科」がない状態となっております、市民からも産科の誘致について要望が多いと聞いています。

A 産科不足は、全国的な課題であり、誘致は容易なことではありませんが、誘致に関して積極的に行動をする必要があると考えています。このことについて市の考えをお伺いします。

3番 朝田 和宏

A 現在、市内には産科を標榜する医療機関がないために、出産の際は、近隣の医療機関をはじめ、他の市町村に依存している状況でございます。これまで、出産を予定されている市民の方から、市民の声ボックス等を通じて、市内に産科の誘致を要望する声が寄せられており、市内で出産を希望する皆様に対し、ご不便をおかけしていることは十分認識しております。

A 今後、引き続き課題解決に向けて努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

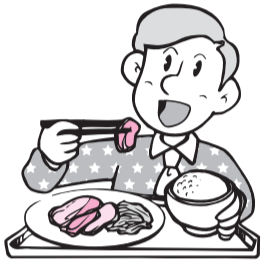
観光行政について

Q 新たな観光の視点として、市内観光に外国人を受け入れる体制を作り、学校給食や日常の八潮市に市役所全体で積極的に誘導する施策を始めてはどうか。

A 市では、平成21年3月に八潮市商工会が策定した「八潮市観光ビジョン」に基づいて観光事業を実施しており、今後更に拡充を図るため、八潮市商工会や八潮市観光協会との連携はもとより、農業関係者等の事業者とも連携を図ってまいります。

19番 森下 純三

A 市を挙げて取り組む必要があると考えております。また、新しい事に挑戦していく姿勢も大切だと思いますので、今後の本市の観光施策の検討と併せ、施策に取り組む体制についても調査研究を行ってまいりたいと思います。



外国人の来訪を促すことにつ

小中学校の暑さ対策について

Q 記録的な猛暑が続く中、冷房設備のない教室の温度は、衛生基準の25〜28度を上回り、34度という事です。安心して快適に学び、生活ができる教室環境の整備は最優先の責務です。冷房器具の緊急整備について伺います。

A 暑さ対応策として、風通しを良くし、高温多湿にならないようにすること、こまめな水分補給や休息、エアコンのあるコンピューター室の活用、水筒の持参等対策を講じている。小中学校218教室にエアコンを設置するには、約4億30

10番 郡司 伶子

00万円と多額の財源を必要とすることから、経済情勢が低迷する中、当面は難しいが、学校と連携を図りながら検討していきたい。



ンを設置するには、約4億30

その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

- ⑤教育問題について⑩区画整理事業について⑧社会福祉施設について⑩TX雨水対策について⑨交通指導員の充実について⑨障害のある子どもたちの教育について⑨バス路線について①大曽根保育所の感電事故について①図書館の指定管理者制度導入について①ごみの減量化について⑫児童虐待防止について⑫エコスクールについて⑫環境配慮契約について⑫うつ病対策について⑭保育行政について⑥通学区域制度について⑥少人数学級について⑬音声コードについて⑬電子教科書の普及につ

- いて⑬女性の健康週間の実施について⑬保育ママ事業について⑪南部・南川崎地区の買物難民対策について⑪公園の維持管理について②『活気あふれる産業の形成』中小企業資金融資事業の拡充等について②農業における安全管理について②潮止小学校の通学路について③職員採用試験について③通学区域審議会の開催について③公用車の貸出し制度について⑩介護保険事業について⑩福祉総合案内窓口の設置について

(質問順に掲載)